

後援 日埴協会 ブラームス協会

10/3 2015
(土)

開場 P.M.5:30 開演 P.M.6:00

B. スメタナ: 二つの二重奏曲「わが故郷より」
B. SMETANA : "A us der Heimat" Violin & Piano

F. シューベルト: 二重奏曲「アルペジオーネ」
F. Schubert : "Arpeggione Sonate" Viola & Piano

A. ローラ: ヴァイオリンとヴィオラの為のコンツェルト
A. Rolla : Duo Concertant fuer Violin & Viola o.p.4 Nr.2

W.A.モーツァルト: ピアノ三重奏曲「ケーゲルシュタット」K.498
W.A. Mozart : "Kegelstatt Trio" K.498 Piano & Violin & Viola

全席自由
120席

青木紀久子

室内楽のタベ
ウィーンの響き

AMBIENTE アンビエンテ

東京都港区高輪 4-24-40 高輪プリンセスガルテン内 JR 品川駅 (高輪口) 徒歩 6 分
03-3443-1521

¥4,000

お問い合わせ

青木 kikuko.klavier@gmail.com



青木 紀久子
Kikuko Aoki
ピアノ / Piano

東京藝術大学附属高校ピアノ科を経て、同大学ピアノ科を卒業。
読売新人演奏会に出演。ドイツ・エッセン市 Folkwang 芸術大学マスターコースに留学、翌年同大学院を首席で卒業。在学中西ドイツ放送に出演。帰国後ソロリサイタル開催。武蔵野音楽大学講師を務めた。東京ゾリステンとモーツァルトコンチェルトシリーズ等で共演。日本ブラームス協会においてソロ、トリオ、アンサンブルに多数出演する。又NHK-FM放送にソロ、伴奏で演奏。1999年、2002年師デートレフ・クラウス氏とデュオリサイタル。2004年より定期的に室内楽リサイタルを行い、元バイエルン放送交響楽団コンサートマスターのエルネ・セバスチャン、元ウィーンフィルのチェロ奏者A.スコッチ、作曲家・指揮者としても活躍中のヴァイオリニストC.エーレンフェルナー、ウィーン交響楽団首席ヴィオラ奏者H.ミュラーの各氏などと共演し好評を得る。又2005年にはチェコフィルハーモニー八重奏団のメンバーと共演するなど、活発に室内楽演奏に取り組んでいる。小川富美子、松野景一、永井進、エヴァ・バルナトバ、デートレフ・クラウスの各氏に師事。



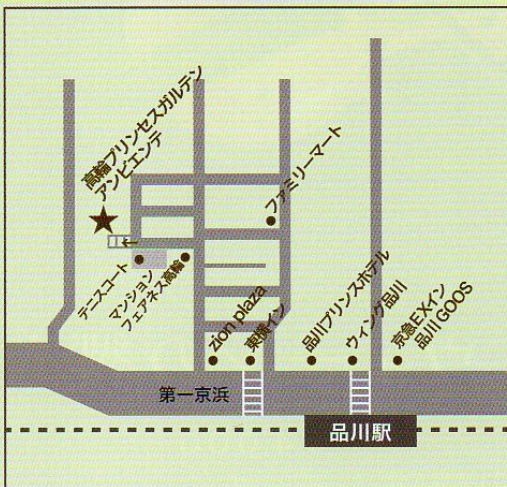
クリストフ エーレンフェルナー
Christopf Ehrenfellner
ヴァイオリン / Violin

1975年ザルツブルグ生まれ。ウィーン少年合唱団に在籍。ヴァイオリンおよび声楽をザルツブルク・モーツァルテウム音楽院で学び、ウィーン音楽大学ではゲルハルト・シュルツ、レオポルト・シュビツァー両氏に師事、2003年優秀な成績で卒業。目下、ウィーンコンセルヴァトリウムでゲオルグ・マルクの指揮科に在籍。カンマーフィルハーモニー・アマデー（アーヘン）のコンサートマスターを経て、マラー室内オーケストラでは第2ヴァイオリンの首席を務める。ソロ、室内楽の分野でも幅広く活躍。世界各地で多彩なメンバーと共演。またザルツブルグ音楽祭、ルツェルン音楽祭、ブタペスト・バルトーク音楽祭等にも出演。彼自身の音楽を演奏するため、アンサンブルシファノイアを結成した。



ヘルベルト ミュラー
Herbert Mueller
ヴィオラ / Viola

1957年ウィーン生まれ。ウィーンコンセルパトワールに学び1981年首席で卒業。その後ウィーン音楽大学でジークフリート・フーリンガー氏に師事。1980年からウィーン交響楽団のメンバーになり、1986年から首席ソロ奏者となる。ラファエル・フリーベック・デ・ブルゴス、レオポルド・ハーガー、ファビオ・ルイージ等の指揮でソリストとして演奏。室内楽でもグリーンカ アレンコウ弦楽四重奏団、ヴィエナコンツェルディーンと長年にわたり精力的に活動し、三重奏曲から八重奏曲まで幅広く演奏している。この室内楽団とヨーロッパ、アメリカ合衆国にも演奏旅行を行い最近では、日本でも「クレスマュラースコッチ弦楽三重奏団」と「ウィーン東京五重奏団」と東京とスイスで録音。1994年よりウィーン音楽院でヴィオラ科の主任教授を務める。



会場：AMBIENTE アンビエンテ

東京都港区高輪 4-24-40 高輪プリンセスガルテン内

03-3443-1521

最寄り駅 JR 品川駅（高輪口）徒歩 6分

JR品川駅（京急品川駅）高輪口（西口）から出て駅前の第一京浜国道の左手信号を渡り左折。国道に沿って進みます。右手にホテル東横インを通り過ぎ、ZION PLAZA建物の角を右折。電柱の案内板を目印にしなが進む。200M程歩き左折。突き当りの洋館（オレンジ色）横の階段を昇った左手の建物（ピンク色）になります。